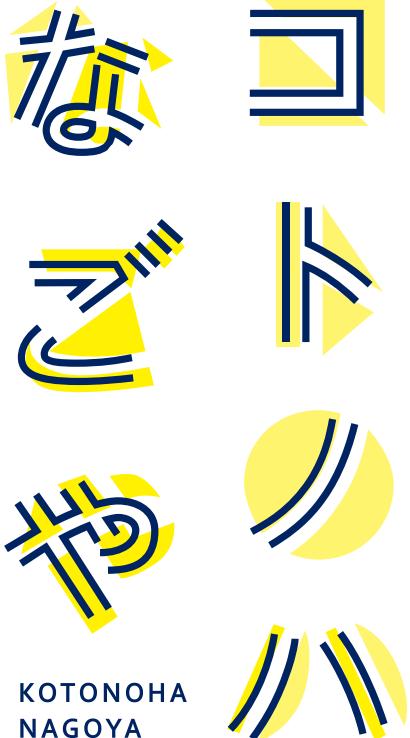


日常のなごや を切り取った課題写真から連想する

名古屋を感じられる

短編文芸作品を募集します

名古屋市文化基金事業



募集期間

2023

7.15 Sat - 8.31 Thu
24時

募集対象

名古屋圏域（愛知・岐阜・三重）に在住の方

募集作品

A～C の課題写真から 1 枚を選び、
そこから連想する 200 字以上 800 字以内の
名古屋を感じられる 短編文芸作品

※ 日本語・自作未発表の作品とし、合作・共作、連名による応募は不可とします。
※ お一人3作品までご応募いただけます。ただし同じ写真で複数の応募はできません。

入賞

金賞（1作品）：賞状、賞金 5 万円
銀賞（2作品）：賞状、賞金 3 万円
佳作（2作品）：賞状、図書カード 5,000 円

主催 公益財團法人 名古屋市文化振興事業団

これからも届けます！ 40th Anniversary
since 1983
まちに文化を、みんなに笑顔を。



課題写真 A

課題写真 B

課題写真 C

協力



課題写真協力

東邦不動産株式会社、松坂屋名古屋店、南大津通活性化協議会
一般社団法人茶道裏千家淡交会、芳光、名古屋市交通局

アドバイザー

石田美保 [名古屋市観光文化交流局文化芸術推進課]

広報物配架協力 <50音順>

ON READING、紀伊國屋書店（名古屋空港店、プライムツリー赤池店、mozo ワンダーシティ店）
草叢ブックス新守山店、くまざわ書店、名古屋セントラルパーク店、三省堂書店、名古屋本店
ジュンク堂書店（名古屋店、名古屋栄店）、精文館書店、中島新町店、ちくさ正文館書店
TOUTEN BOOKSTORE、MARUZEN（名古屋本店、アスナル金山店、ヒルズウォーク徳重店）



2023.7.15 [土] ~ 8.31 [木]

※公式ウェブサイトは8月31日(木)24時に募集を終了します。

※郵送の場合は8月31日(木)必着です。



課題写真A



課題写真B



課題写真C

応募方法

aまたはbでご応募ください。

- a 推奨** 「コトノハなごや」公式ウェブサイト内応募フォームからご応募ください。
<https://kotonoha.nagoya-bungei.com/>
- b 市販の400字詰め原稿用紙でご応募ください。**
- 原稿用紙1枚目の欄外にタイトルを書き、1行目から本文を書いてください。
 ※Bまたは2Bの鉛筆で濃く書いてください。
 ※句読点や小さな「つ、や、ゆ、よ」、かぎかっこは、行の最後にくる場合を除き、1文字で1マスを使用してください。
 - 応募用紙に必要事項を記入し、作品右上に重ね、右上にか所をホチキス止めして下記の宛先へ郵送してください。
 ※チラシ内の「応募用紙」をコピーまたは切り取って使用し、応募作品ごとに添付してください。
 ※詳しい注意事項については、必ず「コトノハなごや」公式ウェブサイト内「募集概要」でご確認ください。

応募作品の宛先 主催・問い合わせ

〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク8階
 公益財団法人名古屋市文化振興事業団 事業部「コトノハなごや」係
 TEL: 052-249-9385 FAX: 052-249-9386
 (受付時間／平日9:00～17:00)

入選・入賞作品発表

- 入選20作品は、選出した後、2023年10月上旬に公式ウェブサイトで発表します。
- 入賞5作品はコトノハなごやサロンで発表します。

コトノハなごやサロン

2024.1.20 [土] 13:30

名古屋能楽堂 会議室（名古屋市中区三の丸一丁目1番1号）

- 入場無料（入選20作品の作者及び関係者のみ）
- 入賞5作品の発表と、受賞者への賞状と副賞の授与、入選20作品の講評を行います。

※中止・延期をする可能性がありますので、おでかけ前に必ず公式ウェブサイトやお電話にてご確認ください。

選考

(50音順・敬称略)



太田忠司 ota Tadashi 作家

1959年名古屋市生まれ。名古屋工業大学卒業。1981年「帰郷」が星新一ショートショートコンテスト優秀作に選ばれ、1990年「僕の殺人」で長編デビュー。2005年「黄金蝶ひとり」でうつのみやこども賞受賞。2017年「名古屋駅西 喫茶ユトリロ」で日本ど真ん中書店大賞第三位。著書は他に「新宿少年探偵団」「奇談蒐集家」「ミステリなふたり」「麻倉玲一は信頼できない語り手」他、多数。



中村航 Nakamura Kou 作家

岐阜県大垣市生まれ。2002年「リレキシヨン」にて第39回文芸賞を受賞しデビュー。続く「夏休み」、「ぐるぐるまわるすべり台」は芥川賞候補となる。ベストセラーとなった「100回泣くこと」ほか、「デビクロくんの恋と魔法」、「トリガール！」等、映像化作品多数。アプリゲームがユーザー数全世界2000万人を突破したメディアミックスプロジェクト「BanG Dream!」のストーリー原案・作詞等幅広く手掛けており、若者への影響力も大きい。



中村陽子 Nakamura Yoko 新聞記者・編集者

中日新聞文化芸能部デスク。1974年名古屋市生まれ。1998年、中日新聞社入社。北陸本社整理部、長野支局などを経て、2008年から東京本社文化部。17年から名古屋本社文化部（現・文化芸能部）。18年から現職。主な取材ジャンルは、文芸や出版、美術。担当連載は、哲学者・鷺田清一さんらのエッセイ「時のおもり」、柘植文さんの漫画「喫茶アネモネ」など。

課題写真提供



宮田雄平 Miyata Yuhei フォトグラファー

名古屋市在住。名古屋ビジュアルアーツ専門学校 写真学科を卒業後にフリーランスのカメラマンとなる。雑誌や書籍、広告、ライブやイベントなどの撮影を行なながら、ライフワークであるスナップ撮影やワークショップの講師を行う。写真撮影と街撮りコラムを執筆した「ナゴヤ愛 地元民も知らないスゴイ魅力」（秀和システム・刊）を出版。



* キリトリ

応募用紙

* キリトリ

* 必ず、作品の右上にこの応募用紙をホチキス止めしてください。

ふりがな 氏名	ふりがな ペンネーム	年代	代	電話番号	※必須	
住所	愛知県 ※県名の一つに○ 岐阜県 三重県	※必須	※必須	メール アドレス	※必須	
初めての 応募ですか？	はい・いいえ(回目) ※一つに○	詳しい注意事項を公式ウェブサイト内 「募集概要」で確認しました。	<input type="checkbox"/>	※必須 (□にチェック)	課題写真 A・B・C ※一つに○	
作品タイトルのふりがな 作品のタイトル						※必須